

(様式第2号)

事業所名 医療法人智仁会グループホーム吉原

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 30年 3月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	No.18	出来る事は自分でして頂くよう心掛けているが、つい手が出て介助を行ってしまうことがある。小さい事ではあるが、入居者さんも介助してもらったことが当たり前になっている場面がある。(配茶や食器の片付け等)	①一人一人の能力をしっかり把握し、スタッフ間で共有する。 ②入居者さん一人一人に役割を持って頂き、一緒に生活をしている一員であることを実感して頂く。	①一人一人の出来ること、生活の中から見出す。 ②一人一人に役割を持って頂く。 ③スタッフは、すぐに手伝うのではなく、まずは見守り、次に声を掛け一緒に行う姿勢で関わる。	12ヶ月
2	No.26	加齢や運動不足による体力の低下が見られてきている。歩行距離や椅子座位時の姿勢の崩れが目立つようになってきた。	①1人1人の耐久性に合わせた体力作りを行う。	①毎日の屋外散歩でその利用者様に合った距離を歩いて頂く。 ②移乗時は足に力を入れて立ってもらったり、立位保持、バランス訓練を取り入れていく。 ③毎日のレクリエーションで体操を行う。	12ヶ月
3	No.13	職員の経験や知識の差がケアの差につながっている。	①年に1回以上は外部の研修へ参加し、学ぶ機会を得る。 ②院内のオンデマンド研修を活用し、知識・技術の向上を図る。 ③院内研修への参加。	①研修案内を定期的にだす。 ②研修参加記録をつける。 ③オンデマンド研修の受講。	12ヶ月
4	No.48 No.49	「夢叶えプロジェクト」として、入居者さんや御家族がやりたい事を叶えていく活動を行っている。なにげない会話の中から、やりたい事を見つけ叶えていくことで日々の生活に潤いを与えていきたい。	①年に1度は、入居者さんのやりたい事を叶えていく。 ②本人や御家族との会話の中からやりたい事をみつける。	①「夢叶えプロジェクト」の存在を入居者・御家族に周知徹底する。(グループホーム便りやお知らせボードを利用) ②各担当介護士は、入居者さんのやりたい事を聞く。	12ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。